

2026年3月11日

3月17日東京丸の内地方大学発スタートアップの祭典 「Kanto Local Startup Frontier」を開催！ ～トークセッションと9社の地方大学発スタートアップによるピッチ会～

3月17日(火曜日)、関東経済産業局は、地方大学から生まれたスタートアップが集結する祭典「**Kanto Local Startup Frontier × NEDO ドリームピッチ**」を Tokyo Innovation Base(千代田区丸の内)にて開催します。今回は、技術開発支援施策を豊富に持つ NEDO とコラボし、高い技術力を有する大学発スタートアップに対して支援策を届けます。NEDO 施策を活用し大きく成長を遂げたスタートアップが登壇するトークセッションに加え、関東地域の地方大学発スタートアップ9社(筑波大学、千葉大学、新潟大学、長岡技術科学大学、信州大学、静岡県立大学)が資金獲得を目指し、東京圏の投資家に向けてプレゼンテーションを行います。

1. 背景・趣旨

近年、地方大学から生まれるスタートアップが次々と誕生しています。特に「ディープテック」と呼ばれる高度な技術を扱う企業は、開発期間が長期にわたり、創業初期には大きな赤字が生じる傾向にあります。このため、開発や設備投資に必要な資金調達が大きな課題となっている状況です。しかし、投資家等の多くは東京圏に集中しており、地方大学との繋がりが必ずしも強いわけではありません。この祭典では、そのギャップを埋めるため、地方大学発スタートアップと東京圏の投資家等が直接出会う場を提供します。

地方大学発スタートアップの成長には、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の技術開発支援施策が非常に効果的ですが、地方大学にはその施策が十分に行き届いておりません。今回は地方大学発スタートアップの成長の鍵となる NEDO の施策に特化して支援策をお届けします。さらにトークセッションの場には、実際に NEDO の施策を活用して大きな成長を遂げたスタートアップと地方大学発スタートアップに積極的に投資を行っているベンチャーキャピタルをお招きし、地方大学発スタートアップの更なる成長について参加者の皆さまとともに考えます。



Kanto Local Startup Frontier

×

NEDO ドリームピッチ

2. 開催概要

日時	令和8年3月17日(火曜日)13時00分から16時00分まで
主催	経済産業省関東経済産業局 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
対象者	・ベンチャーキャピタル ・大学発・研究シーズ発のスタートアップへの出資等を検討している方 ・投資家 ・金融機関 等
場所	Tokyo Innovation Base SusHi Tech Square 2階 ROOM 会場 (東京都千代田区丸の内3-8-3)
プログラム	第1部 NEDOドリームピッチ ・NEDO 施策のご紹介 ・NEDO 施策を活用したスタートアップとベンチャーキャピタルとのトークセッション 第2部 地方大学発スタートアップ9社からのショートピッチ
トークセッション 登壇者	<ul style="list-style-type: none"> ● SPHinX 株式会社 (NIMS) 荏原 允宏 氏 ● みらい創造インベストメンツ 高橋 遼平 氏 ● 経済産業省 関東経済産業局 江面 智哉 ファシリテーター <ul style="list-style-type: none"> ● 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 馬場 大輔 氏
ショートピッチ 登壇企業 (プレゼンテーマ)	<ul style="list-style-type: none"> ● 株式会社 FieldWorks (筑波大学) 小型農業ロボットの開発、製造、販売 ● 株式会社麴ラボ (筑波大学) 麴菌による代替肉の開発・製造 ● 株式会社アブクラフト(仮) (千葉大学) 抗体設計技術を活用した新規医薬候補や機能性分子の研究開発および製造 ● 株式会社ジャパンプランツテクノロジーズ (千葉大学) 植物工場専用品種の開発、小規模水耕栽培設備の販売 ● Sugar Solution(仮) (新潟大学) 精細な糖鎖解析を可能にする糖鎖シーケンサーの開発 ● ECHIGO MICROBES 株式会社 (長岡技術科学大学) 微生物スクリーニング技術を活用した研究受託事業 ● 株式会社パンタレイ (長岡技術科学大学) 風力発電の研究開発およびパッシブ DAC の技術開発 ● 精密林業計測株式会社 (信州大学) スマート林業を活用した森林×AI×ドローン研究と実装

	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社 Quantaris Lab（静岡県立大学） 再生プラとバイオ液肥を活用し、地域資源を循環させて新たな価値を創出する事業
参加費	無料
申込	<p>申込はこちらから</p> <p>https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/kanto-gijutsukakushin/su</p> <p>※会場の収容人数に限りがございます。 規定数に達したら終了させていただきますので お早めに申込みお願いいたします。</p> 

3. 本イベントに登壇する「地方大学発スタートアップ」について

本イベントに参加する「地方大学発スタートアップ」は以下のとおりです。

全9社が、資金調達を目指し、自社の取組についてお話しいたします。12時半より開場しておりますので、ぜひご参加ください。

登壇企業

<p>筑波大学発！</p> <p>株式会社FieldWorks</p>  	<p>筑波大学発！</p> <p>株式会社麹ラボ</p>  	<p>千葉大学発！</p> <p>株式会社 ジャパンプラントテクノロジーズ</p>  
<p>千葉大学発！</p> <p>株式会社アブクラフト</p> <p>※2026年5月設立予定</p> 	<p>新潟大学発！</p> <p>Sugar Solution (仮)</p> 	<p>長岡技術科学大学発！</p> <p>ECHIGO MICROBES株式会社</p> 
<p>長岡技術科学大学発！</p> <p>株式会社パンタレイ</p>  	<p>信州大学発！</p> <p>精密林業計測株式会社</p>  	<p>静岡県立大学発！</p> <p>株式会社 Quantaris Lab</p>

本イベントは「KANTO METI INOVATION MEETUP 4WEEKS！」(※)の1プログラムです。

※KANTO METI INOVATION MEETUP 4WEEKS！

関東経済産業局で令和8年2月25日(水曜日)から3月19日(木曜日)にかけて企業のイノベーション創出に向けた様々な支援を集中的に展開するものです。

その他イベントの概要については、以下よりご覧下さい。

https://www.kanto.meti.go.jp/press/20260126venture_press.html



【取材について】

本イベントの取材を希望される方は、社名、氏名を下記の間合せ先までメールにてご連絡ください。

(本発表資料のお問合せ先)

関東経済産業局地域経済部産業技術革新課長 濱口 慎吾

担当者: 居原田、佐南、江面

電話: 048-600-0236

メール: bzl-kanto-startup@meti.go.jp